



自然の力を活かそう! 環境と共に生きる家

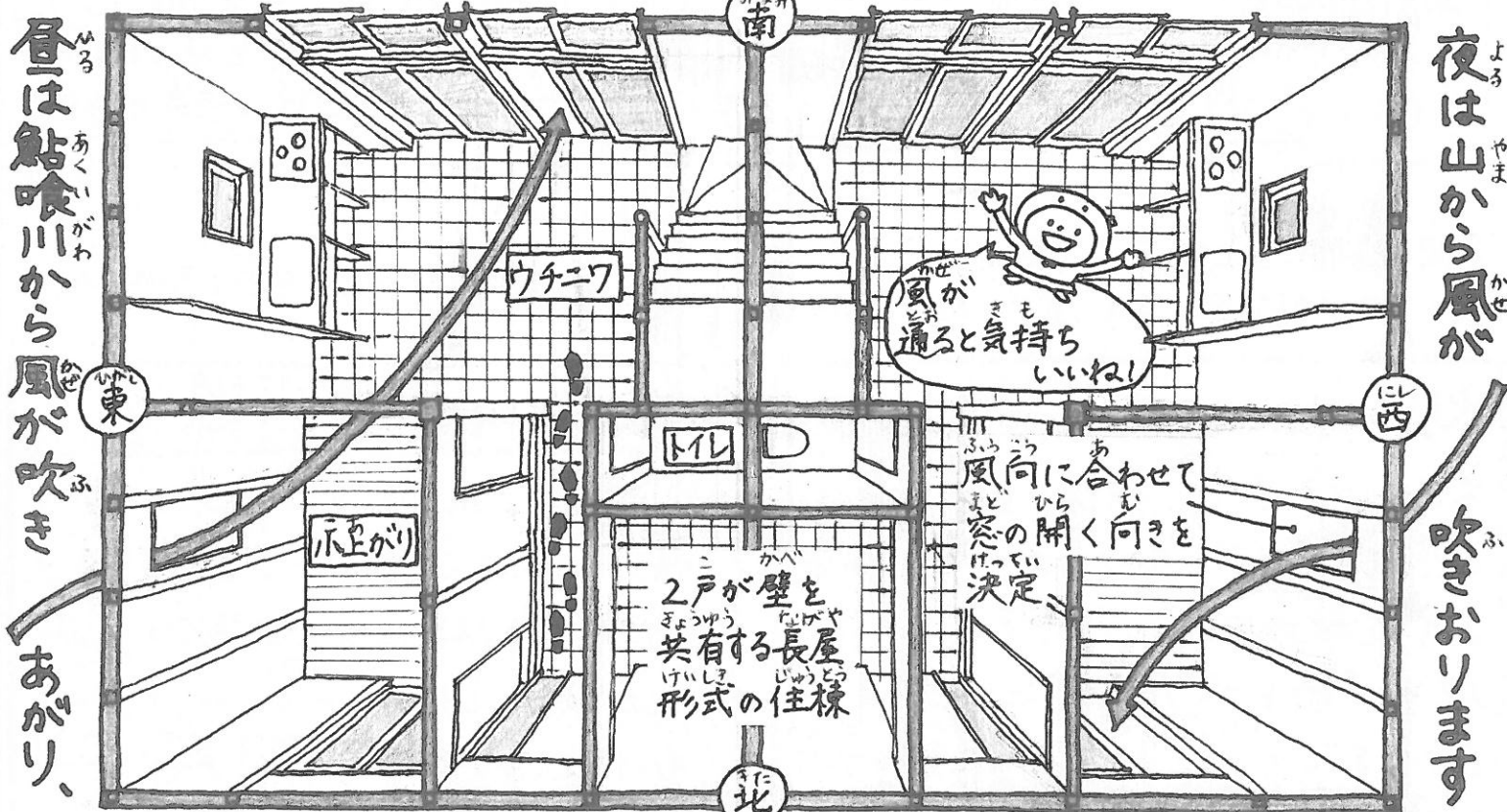
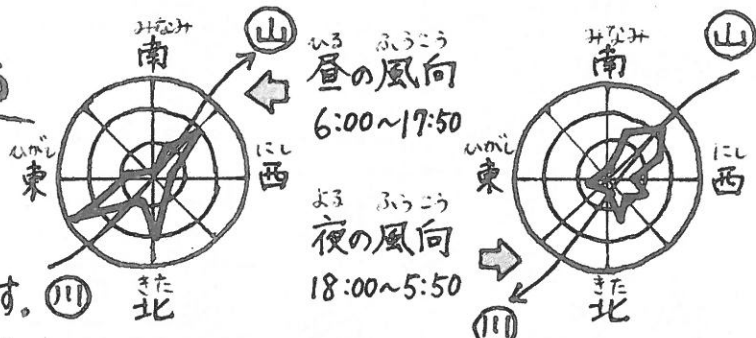
集合住宅 だより No.5



私たちのまわりには、どれだけの自然の恵みがあるでしょうか? 太陽や風や水や緑。身のまわりにあたり前にある自然エネルギーを最大限に活かした心地よい住まいをつくります。エネルギー消費の大きい給湯と暖房には、神山の資源を使った木質バイオマスによる地域熱供給システムを採用!

家の中に風の通り道をつくろう

夏、室内で快適に過ごすには、風通しをよくすることが大切です。年間を通して、敷地周辺で計測した気象データが、窓の設計に活かされています。



取扱注意

太陽の光を上手に活用しよう

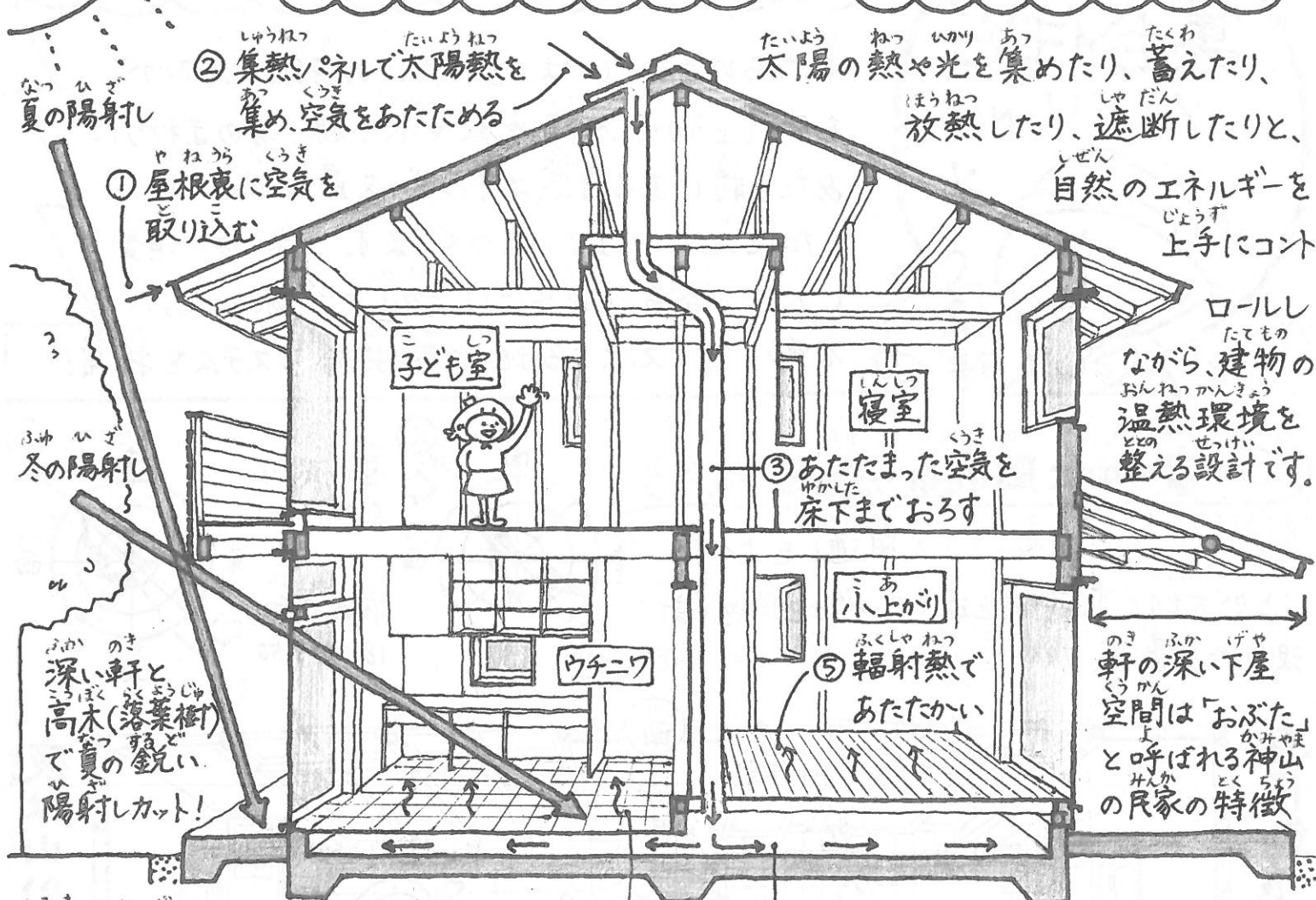
なるほど、太陽の光か〜

なんかちやう...

上手な使い方はうら面へ

自然の恵みをいただきます!

太陽の力を活かした設計



② 集熱パネルで太陽熱を集め、空気をあたためる

太陽の熱や光を集めたり、蓄えたり、放熱したり、遮断したりと、

① 屋根裏に空気を取り込む

自然のエネルギーを上手にコントロールしながら、建物の温熱環境を整える設計です。

③ あたたまった空気を床下までおろす

ロールしながら、建物の温熱環境を整える設計です。

⑤ 輻射熱であたためる

軒の深い下屋空間は「おぶた」と呼ばれる神山の民家の特徴

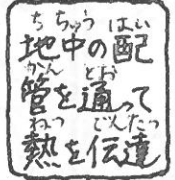
深い軒と高木(落葉樹)で夏の強い陽射しカット!

④ あたたまった空気を床下に蓄熱することで、夜もその熱が放熱されて、室内はあたたか。

④ あたたまった空気を床下に蓄熱する

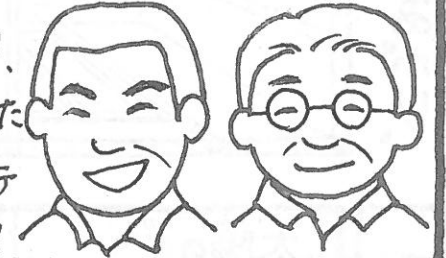
木質バイオマス? 熱供給? なんのこと?

木質バイオマスとは、伐採や製材の過程で出る樹皮やおが屑などの有機性資源。これらを敷地内に設置されるボイラーで燃やして熱をつくり、各戸に送ります。各戸に85℃の温水として届いた熱を水に伝熱して適温のお湯が蛇口から出ます。この熱は、住戸の床暖房にも利用。



a レポート 田産材認証制度の策定も高橋さんがご尽力くださいました。

神山町役場には、神山の山や木のことに愛情と情熱をそそぐ担当者たちがいます。産業観光課の鳥庭さんと林業活性化協議会の高橋さんとの協働により、木質バイオマスを使った地域熱供給システムが実現しました!



発行 2017年12月
神山町と
神山つなぐ公社
みなさま、よいお年を!

